

## §1. of など前置詞 ... (おさらい)

### 主人公の説明のサイン① 直後に「of など前置詞 ...」があるとき

#### 「主人公の説明のサイン」とは?

主人公の説明のサイン、覚えていますか? (p.114)

The ... of ...

典型はこの The ... of ... パターンでしたね。

The man of ...

The woman of ...

The school of ...

こうなっていたら of から主人公の説明が入る、と言いましたね。

The love of a mother is forever.



The love < of a mother > is forever.

主人公 主人公の説明 行動

of だけでなく、in, at, for などの前置詞が来ていたら、ここから主人公の説明が入って、その後に行動(動詞、V)部分が出てくるのでしたね。

これが「主人公の説明のサイン①」でした。

主人公の説明のサインは、前置詞以外のパターンもあります。

合計8パターンあるので、残りの7パターンのときも、主人公の説明と見抜けて訳せるようになれば、英文の前半について教わることはもうないですね。

めでたく前半卒業となります。では残りの7パターンとは何でしょうか?

### 「主人公(主語、S)の説明」のサインは8つ

頻出!

大半がこれ (⇒ すでに解説済み)

○○	① of など前置詞 ... ② ,(カンマ) ③ who ... ④ that ... ⑤ 名詞 ... ⑥ to V ... ⑦ Ving ... ⑧ Ved (by) ...	●●
主人公 (主語、S)	主人公の説明	行動 (動詞、V)
その... は	(どの?) ~の...	...した

※主人公の直後にこの8つのサインが出てきたら必ず主人公の説明付き

それではさっそくいきましょう。

まずは主人公の後に、「,(カンマ)」があるケースから。これは簡単。



「カンマから次のカンマまで」を、主人公の説明の箱に入れます。  
 そして「次のカンマ」の直後に、行動部分(動詞、V)が出てきます。

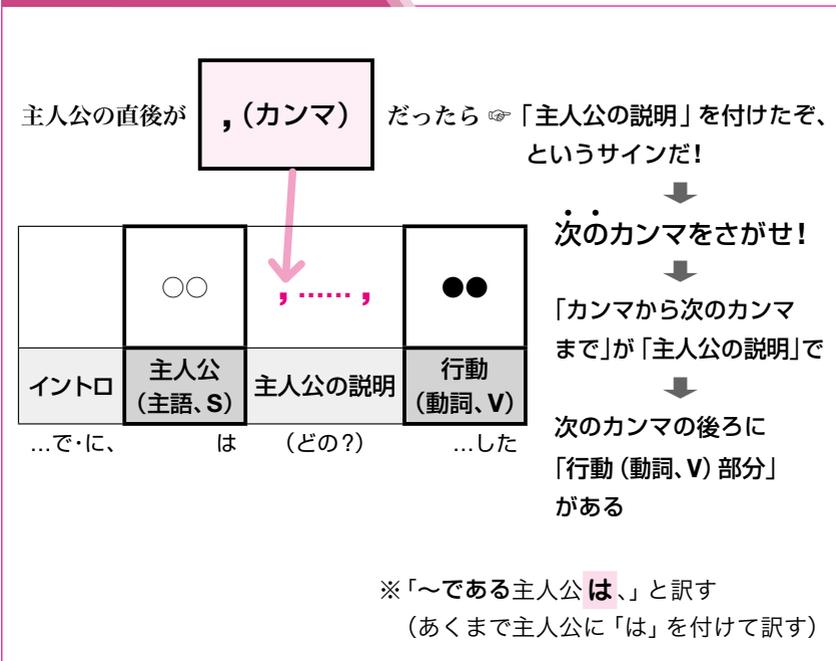
**直訳** 「その男は、アメリカの大統領だが、来ました、日本に」

↓

**完成訳** 「アメリカの大統領の[である]男**は**、日本に来ました」

まとめると次のようになります。

### 主人公の説明のサイン②



これは簡単ですね。  
 それでは練習してみましょう。

### ● 練習問題 ●

次のそれぞれの英文の前半部分(太字部分)を設計図に分類してみましょう。

#### ▶ 練習1

自己採点 = ( ) 点 / 10 点

**Dan Quayle, former Vice President of the United States of America, made a spelling mistake that was to haunt his political career.** (慶応大・文)

イントロ (いつに、どこで)	主人公 (主語、S)	主人公の説明	行動 (動詞、V)

(be動詞、一般動詞、受身)

#### 前半の訳

**語句** Dan Quayle 「ダン・クエール(人名)」 former Vice President 「元副大統領」 make a spelling mistake 「スペルのミスをする」(make a mistake = ミスをする) be to V 「...することになる」 haunt 「絶えずつきまとう、脳裏を去らない」 political career 「政治生命、政治的キャリア」